

令和元年度 宮崎県障がい者スポーツ教室 実施要項

1 目 的

日常生活の中で実践できる障がい者のスポーツ・レクリエーション活動の普及と充実・発展を図り、障がい者の体力の維持増進に寄与する。

2 期 間

令和元年9月2日（月）より11月27日（水）までとする。

※ 10月5日（土）～10月22日（火）の18日間及び11月23日（土）・24（日）は除く。

3 時 間

午前10時より正午まで及び午後1時30分より午後3時30分までの2時間程度、午前・午後のどちらかとする。

4 会 場

実施は、原則として各市町村単位とする。（隣接する市町村との合同開催も可）

5 実施種目

各会場で、次の（1）～（9）の種目を体育館で実施する。

なお、参加人数等の関係で他の種目を要望される場合については協議のうえ決定する。

- （1）ボ ッ チ ャ … ボール（表皮は手縫いの皮製）を投げて、目標（ジャックボール）に近づけるように投げ合う競技。

※ パラリンピックの正式種目にもなっており、宮崎県内にも広く知っていただく種目として普及に力を入れている。

- （2）オーバルボール … 4または2方向より楕円ボールを中央のポイントゾーンに転がして、得点を競う競技。

- （3）スカットボール … ボールをスタートラインからスティックで打ち、得点ホールに入れて得点を競う競技。

- （4）カローリング … ジェットローラ4個を使用し、9m先のポイントゾーンに向けて得点を競う競技。

- （5）アキュラシー … フライングディスクを使って離れたところ（5m、7m）から目標とする円形的の通過させ、通過した回数を競う競技。

- （6）ディスクゲッター … ディスクを投げてパネルを落とし、落とす枚数で得点を競う競技。

- （7）ふうせんバレー … バドミントンコートを使い、自分のコートに入ったふうせんを競技者6人全員で、規定の10回（場合により変更可）以内で、相手コートに打ち返すバレーボール型の競技。（12人以上必要）

- （8）卓球バレー … 1チーム6名ずつ、計12名で卓球台を囲み、椅子に座って行う競技。ルールはバレーボールに準じている。

6 その他

- （1）スポーツ教室の指導者及び実施に必要な用器具は、宮崎県障がい者スポーツ協会準備をする。ただし、種目に合わせた会場及び卓球バレーの卓球台については、各市町村で確保する。

※ 宮崎県初級障がい者スポーツ指導員養成講習会修了者の協力を得ることがある。

- （2）昼食、飲み物等の必要な場合は、各自準備のこと。

- （3）参加者については市町村で募集し、宮崎県障がい者スポーツ協会スポーツ傷害保険に加入する。